

KEIZAIREN

情報 7

2022.07 NO.1294

安全・安心・新鮮でおいしい静岡県産の農畜産物をお届けします。

本県産農畜産物の販売拡大に向けた ECサイト「しずおか『手しお屋』」の取組について



▲メインピクセル:ECサイト「しずおか『手しお屋』」の取組について



▲「SKケイカル」肥料本登録を共同記者会見で発表

Main topics

本県産農畜産物の販売拡大に向けた
ECサイト「しずおか『手しお屋』」の取組について…01

topics&news

令和3年度決算報告

静岡県経済農業協同組合連合会第72回通常総会…03

全国初!清掃工場の溶融スラグが肥料本登録

「SKケイカル」共同記者会見 ……03

海外への販路拡大へ

シンガポールで県産花きを展示 ……04

卓球少年・少女を食で応援

全農杯全日本卓球選手権大会 静岡県大会へ協賛…04

新任営農経済職員が知識技能取得

営農経済事業初任者研修会 ……05

ウェブの活用について研修

WEBマーケティング勉強会を開催 ……05

お知らせ

建設部からのお知らせ ……05

営農支援だより

花きの登録農薬 ……07

水稻の注意すべき病害「稲こうじ病」…08

お知らせ

テレビ番組「しずおかごはんが食べたい!」のご紹介 …09

あぐりんく静岡からのお知らせ ……09

職員紹介

…09



本県産農畜産物の販売拡大に向けた ECサイト「しずおか『手しお屋』」の 取組について

I はじめに

本会は「令和4年度事業計画」の中で「販売力強化に向けた効果的な取組みと事業提案・支援」に取り組んでいます。今回のメイントピックスでは、その一つとして本会が取り組むECサイト「JAタウンしずおか『手しお屋』」について、令和3年度の取組報告と令和4年度の取組をご紹介します。

II JAタウンについて

JAタウンは、JA全農が運営するインターネットショッピングサイト（モール）で、平成13年にオープンしました。各都道府県のJAや

モール（JAタウン）	
ショップ	ショップ
しずおか「手しお屋」 （JA静岡経済連）	〇〇〇 JA〇〇
ショップ	ショップ
□□□ JA□□	××× JA××

図1 JAタウン（モール）と「しずおか『手しお屋』」（ショップ）について

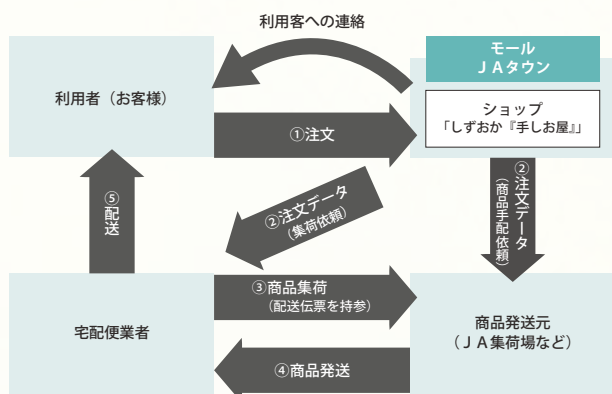


図2 JAタウンの仕組

連合会など約120店がショップとしてモール（JAタウン）に出店しています（図1）。

1. JAタウンの仕組

JAタウンでは、ショップで在庫を持たず出荷元からの直送を行っています。宅配便業者の通販システムを利用して、利用者の注文データ（配送先）の取り込みから配

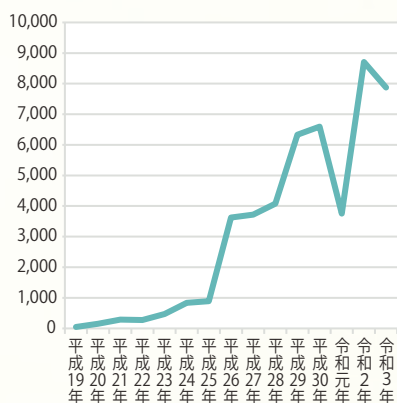


表1 「手しお屋」の売上高の推移

送伝票発行、商品の集荷・配送、利用者への発送通知メール発信などをシステムで行っています。そのため商品の出荷元（JA集荷場など）では、受注メールを基に商品準備を行うだけで配送伝票記入や配送業者手配などを行う必要が無く、取組が容易なことが特徴です（図2）。

2. 本会ショップについて

本会は、平成19年に「しずおか『手しお屋』」を出店し、今年で16年目となります。「手しお屋」では、県内の各JAなどで生産される農畜産物や加工品をはじめ、協同組合関連携として漁協から県産の水産物を販

売しています。

これまでの売上高は表1のとおりです。平成26年から平成30年は業務利用の大型キャンペーンで商品提供をしたことにより売り上げが増えました。令和2年度以降はコロナ禍による巣ごもり需要や非接触型販売の浸透などにより売上高は増加傾向にあります。

III 令和3年度の取組報告

1. 実績

令和3年度は、静岡県と協力し新型コロナウイルス感染症拡大により需要が低迷する農水産物の販売促進キャンペーン「買って食べて応援！絶品しずおか」などに取り組みました。令和3年度の売上高は約7.8千万円で、注文件数は約1.7万件でした。

2. 取組内容

(1) 商品の見直し

① 商品写真

ネット通販では商品の実物を見ることができないため、商品画像が非常に重要となります。そこで、商品ページに掲載する写真54品目の掲載画像を撮り直し、魅力ある商品ページ作りに取り組みました。（図3）

② 新商品

新商品として40品目の販売を開始しました。また、商品改善検討会を3回実施し、商品ページ作りや新商品について検討を行いました。

①概要
令和3年度農水産物販売促進対策事業として静岡県と協力して行った本キャンペーンでは、新型コロナウイルス感染症により販売に影響を受けた県産農水産物およびその加工品の販売促進のため、令和3年4月下旬から令和4

②「買って食べて応援！絶品しずおか」キャンペーン
③商品モニター調査
メルマガ会員を対象に商品モニター調査を実施、商品やショップに対する評価をしてもらい、ショップ運営や各商品の改善につなげていきます。



図3 商品写真の変更

年1月末の期間、のべ206アイテムを、最大20%引きの販売促進を行いました。

②結果

キャンペーンでの販売金額は約4.8千万円、注文件数は約1.1万件となりました。品目別では温室メロンなど高級食材をはじめ、温州みかんや野菜などの家庭用商品も売り上げの上位を占めました。

③プロモーション

ポスターとチラシを作成・配布したほか、WEBプロモーション、TVC M、新聞掲載や県内テレビ番組でのパブリシティを実施しました。TVC Mは県内で、のべ172回放送したほか本会公式動画投稿サイト(YouTube)で公開しました。

(3)情報発信

①メルマガジン(メルマガ)
メルマガは、本会ショップで購読登録した会員を対象に情報発信をしました。メルマガ

登録者は令和3年度に約3千人増え、約1万人(令和4年6月末時点)となり、商品の販売開始などの情報発信をしました。

②SNS

ショップを運営する営業部 流通開発課では情報発



▲JAタウン「手しお屋」トップページ

信をするSNSとしてインスタグラ

ムとツイッターを運営しています。

2つのSNSの総フォロワー数は約

1万人で、主に写真を使い商品のPRを行っています。

③商品レビュー

商品を購入した利用客を対象に商品評価レビューの投稿をしてもらい、商品ページに掲載しています。令和3年度の総レビュー数は約1千件で、平均評価は4.5(最高評価は5)と、利用客からは高評価を得ることができました。

IV 令和4年度の取組

1. 企業への推進

企業において、キャンペーンなどの賞品としての利用や従業員の福利厚生としての活用について推進しています。

2. 一般顧客への販売促進

情報発信の強化としてメルマガと

SNSでの情報発信を週に1回以上実施します。メルマガ会員1万人に加えSNSのフォロワー1万人を対象に商品販売開始の情報などを発信していきます。また、ターゲットを限定したWEBプロモーションを実施し、販売促進に努めます。

V おわりに

今回で紹介したJAタウン事業では、魅力あるサイト作りとショップ認知度向上の施策を強化することで、リピーターの獲得に取り組んでまいります。本会「手しお屋」ショップへの商品出品のご相談やネット通販に関して御用の際はぜひご連絡ください。皆様方のご利用を心よりお待ちしております。

問い合わせ先

●JAタウンへの商品掲載などについて
流通開発課

(電話: 054-284-9728)

●商品のご注文
JAタウン「しずおか『手しお屋』」

URL: <https://www.ja-town.com/shop/c/4301/>

または「手しお屋」で検索

●公式SNS

Twitter: @jatown_teshioya

Instagram: shizuoka_keizairen



令和3年度決算報告 静岡県経済農業協同組合 連合会第72回通常総会

6月30日、本会は、県農業会館で「静岡県経済農業協同組合連合会第72回通常総会」を開き、県内JAの組合長や関係者らが出席しました。総会では、松永大吾経営管理委員会会長より挨拶が行われ、議事では決議事項として加藤敦啓代表理事理事長より第72年度決算書類の承認について上程し、承認されました。



▲決議事項の説明をする加藤理事長 ▲松永会長による挨拶

全国初！清掃工場の溶融スラグが肥料本登録 「SKケイカル」共同記者会見

6月2日、静岡市、日鉄エンジニアリング㈱、静岡大学、本会の4者は、静岡市役所静岡庁舎で共同記者会見を開き、「SKケイカル」が肥料本登録されたことを発表しました。会見には、静岡市の田辺信宏市長、日鉄エンジニアリングの鈴木隆取締役、静岡大学の森田明雄理事副学長、本会の石川和弘常務理事が出席しました。

「SKケイカル」は、静岡市葵区の西ヶ谷清掃工場のごみ処理過程で生成された廃棄物「溶融スラグ」を



原料とし、平成29年に肥料仮登録され、令和元年に本会で20キロ袋入での取扱を開始しました。可溶性ケイ酸25%、アルカリ分30%、く溶性苦土1%を含み、現在、県内5JAで活用されています。本資材は、水稲において茎が太く丈夫になる効果が確認され、気象災害などに強くなることで収穫量の増加につながります。昨年度には、浜松市で「SKケイカル」を使った酒米の栽培を行い、同市の「花の舞酒造㈱」が原料として清酒の商品化を行いました（本誌令和3年6月号に掲載）。



和3年6月号に掲載）。

会見で、田辺静岡市長は「静岡市発の一般廃棄物の肥料化の流れが全国へ拡大し、循環型社会の形成に多大な貢献をもたらすことを期待する」と話し、本会石川常務は「肥料価格が高騰する中、既存品に比べ2割程度安くなるとみており、組合員の皆さんのコスト低減に寄与したい。水稲や花きでの試験を行い、高品質な県産農産物の生産と農家組合員の所得向上に努めたい」と話しました。



▲SKケイカル



▲SKケイカル20kg袋パッケージ

海外への販路拡大へ

シンガポールで 県産花きを展示

5月19日、野菜花卉課は県と協力し、シンガポールの国立公園「ガーデンズ・バイ・ザ・ベイ」で県産花きの展示を行いました。展示した花きは、JAしみず、JA静岡市、JA掛川市、JA遠州夢咲の「ばい」で、現地への輸出は㈱大田花きと協力していました。

野菜花卉課は「今年度は、静岡県と協力し県が行う令和4年度ジャパンフラワー強化プロジェクト推進事業による県産花きの海外販路拡大について調査を予定している。県と連携しながら、県産花きを海外に向け販売を模索していきたい」と話しました。



卓球少年・少女を食で応援

全農杯全日本卓球選手権大会 静岡県大会へ協賛

5月21日、本会は磐田市の磐田総合体育館で開催された「全農杯2022年全日本卓球選手権大会（ホープス・カブ・バンビの部）静岡県大会」に協賛しました。

当日は県内から卓球少年・少女が集まりホープスの部103人（男子57人・女子46人）、カブの部52人（男子28人・女子24人）、バンビの部31人（男子12人・女子19人）の計186人の選手が熱戦を繰り上げました。本会からは、副賞・参加賞として

「静岡県産こしひかり『静岡そだち』を提供し、食糧部の坂口真澄部長が上位入賞者へ副賞を贈呈しました。

副賞・参加賞		
賞	内容	対象
優勝	静岡そだちこしひかり 5kg×3袋	6人
準優勝	静岡そだちこしひかり 5kg×2袋	6人
3位	静岡そだちこしひかり 5kg×1袋	12人
参加賞	静岡そだちこしひかり メッセージライス300g	186人



新任営農経済職員が知識技能取得 営農経済事業初任者研修会

生産振興開発課は、JA静岡中央会と共催で、営農経済部門の初任職員の研修会を、菊川市の静岡県農業研修会館などで開き、JA職員ら45人が参加しました。

研修会は2班に分けて行い、第1班は4月27日・28日、第2班は5月10日・11

日のそれぞれ2日間実施しました。

参加者は、営農指導や販売・

購買事業

肥料農業

の基本を

学んだほ

か、本会

大井川肥

料工場や

土壌肥料

分析セン

ターなど

の施設見

学を行い

ました。



ウェブの活用について研修 WEBマーケティング 勉強会を開催

5月19日、営業部は、県農業会館で「WEBマーケティング勉強会」を開きました。講師に合同会社DMComセールスソリューション本部の勝智哉氏を招き、WEBにおけるデータ分析の重要性やWEBマーケティングについて研修しました。

DMComは、JAタウンに出演している複数の県連・県本部のコンサルティングを担当しており、一般的なWEBマーケティングのノウハウだけでなく、JAタウンのシステムにも精通しています。

営業部は「今回学んだWEBマーケティングの知識を活かし、JAタウンの本会シヨップ『手しお屋』の販売拡大につなげ、静岡県産の農畜産物をより

多くの消

費者にP

Rし県域

としての

機能を発

揮してい

きたい」

と話しま

した。



富士伊豆農業協同組合

(株)農協葬祭6番目の葬祭ホール建設

天翔苑長泉新築工事 安全祈願祭



① 建物完成予想図

② 高木常務の鍬入れの儀

③ 高木常務の挨拶



5月16日、JAふじ伊豆は、天翔苑長泉新築工事の安全祈願祭を行い高木常務はじめ25名が出席しました。

建設予定地は駿東郡長泉町の旧246号線沿いでJAふじ伊豆 納米里支店の南側に位置します。東名・新東名高速道路のインターチェンジ、伊豆縦貫道路からのアクセスが良く利便性が高い立地です。

施設はJAふじ伊豆が建設し、運営は株式会社農協葬祭が行います。これまでJAふじ伊豆管内で株式会社農協葬祭は天翔苑原、裾野、清水、香陵、函南の五つのホールで葬儀を行っていますが、今後はさらなる組合員サービス向上と事業拡大のため新たな家族葬ホールを6番目のホールとして建設することとなりました。

建物は木造平屋建、延床面積399㎡で家族葬を中心とした葬祭ホールです。また、ご遺族控室はゆとりある広さの和室をはじめ、バスルーム、洗面所、キッチンなどの設備も充実しており、令和4年11月末の完成、12月のオープンを目指します。

設計監理は、静岡県経済連一級建築士事務所が行っています。

建設部からのお知らせ

担当 建設部 054-284-9523



長泉町桜堤にクリニック完成

ひらまクリニック建設工事 開院



5月2日、ひらまクリニックが長泉町桜堤に開院いたしました。施設は長泉町の北東部、伊豆縦貫道の南側に位置し、各種医療機関立ち並ぶ桜堤通りに立地します。

平馬院長は「糖尿病専門医」、「総合内科専門医」の資格を有しており、糖尿病、甲状腺疾患、内科疾患全般と幅広い対応ができます。また、施設内に検査室を配置し、各診療に不可欠な血液検査は概ね30分以内に結果が出ます。その他超音波検査、X線検査なども備えております。

クリニック建設にあたり、本会は土地の取得から、設計・監理業

務を担当し、土地取得はJ A ふじ伊豆 不動産センター長泉店と連携いたしました。

クリニックの設計は、内外とも木・タイル・左官塗などの素材感のある材料を採用し、来院される方がリラックスできる空間を目指します。合わせて待合室に面して中庭を設け、中央部に古木オリーブを配置することで、自然を感じられる空間にいたしました。

本会では農協施設はもとより、医療・法人事関係、個人住宅の設計など、幅広く建築に関する業務を行いますのでお気軽にお問合せ下さい。

営農支援だより



花きの登録農薬

農薬の登録制度

農薬は、病害虫を防除し農産物を安定的に生産するために、欠くことのできない資材です。一方で、生産者や消費者の健康や環境に対する安心安全のため、農薬の使用については様々な規制がかけられています。

農薬に対する規制の中で最も基本的で重要なのが、農薬の登録制度です。農薬は、使用できる作物（適用作物）、対象の病害虫（適用病害虫）、散布濃度、栽培期間中に使ってよい回数や収穫前にあけなければならない日数などが細かく定められており、この決まりを使用基準といいます。一方、食品への残留農薬の基準値は、すべての食品について食品衛生法という法律によって定められています。

花き類での農薬登録

花き類は、基本的には食用ではないため、適用作物名も食用の作物とまったく異なった整理がされています。残留基準値の設定もあ

りません。

ただし、花き類の防除にあたっても、作物名の登録のある農薬を使用することが重要です。大グループ名である「花き類・観葉植物」で登録のある農薬、そうでなければ「きく」「ばら」など作物名の登録のある農薬の中から選択することが必要です（表2参照）。また、散布濃度、使用回数などの決まりも順守しましょう。

食品でない花き類の農薬に、なぜこのように厳密なことを行うのでしょうか。

花きとはいえ、作業者や環境に対する農薬のリスクは、食用の作物に対する農薬の場合とまったく変わりません。また、過度の農薬の使用は病害虫の農薬に対する耐性や抵抗性を発達させ、結果的に病害虫防除を困難にしてしまう恐れがあるからです。加えて花きは品種数が多く、品種ごとの薬害発生などの情報も充分ではありません。

食用花き類について

以前より私たちの食卓には、食用としての花が登場しています。

ブロッコリーやカリフラワーがそうで、これらは花（花蕾）を食べていますが、野菜として栽培されていて、農薬登録上も野菜に区分されています。

一方、キクやパンジーなどは、農薬の面から見ると非食用の「花き・観葉植物」です。しかし、料理のあしらいとして使われ、時としてそれを食べることもあります。そのような可能性がある場合は、「野菜類」という大作物群の「食用花」という中作物群に位置付けられます。（表1参照）

表1 適用農作物のうち食用又は飼料用に利用される農作物			全食用及び家庭飼料の両方に利用される農作物		
大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に言及する別名、地産地消等の特 注、収獲部位等	備 考（収獲部位等）
野菜類	食用花	--	かんぞう（花）	シシカンゾウ、ノカンゾウ、マダモシヅウ、黄矢草、金糸草	蕾を収獲するもの
		--	食用あさがお		花又は蕾を収獲するもの
		--	食用アスター	よさぎく	花を収獲するもの
		--	食用アジサイ		

表2 適用農作物のうち食用又は飼料用に利用されない農作物等			作物名	作物名に言及する別名、地産地消等の特 注、収獲部位等	備 考（収獲部位等）
大グループ名	中グループ名	小グループ名	アイスカンパネ		
			アイビー		
			アイビー		
			アイビー		
			アイビー		
			アイビー		
			アイビー		
			アイビー		
			アイビー		
			アイビー		

農薬登録における適用作物の表（抜粋）
（表1:食用、表2:非食用）



鑑賞用か食用かによって登録農薬の区分が異なります。

観賞用として花を栽培するのであれば、使用する農薬は非食用の作物分類（表2）に従った登録農薬を用いるのですが、食用となる可能性もあるなら、使用する農薬は「野菜類」、「食用花」もしくは当該の花として登録のあるものを用いる、ということです。出荷する、となれば農薬の扱いは更に厳密に行う必要があります。

（生産振興開発課
技術コンサルタント 市川 健）

水稻の注意すべき病害 「稲こうじ病」!!

最近、従来はマイナー病害とされていた「稲こうじ病」が多発し問題になっていきます。本県では、御殿場市などの東部低温地域で発生が多い病害でしたが、近年、中遠など平野部の晩生品種などで発生が多くなっています。

本病は、土壌伝染し土中に病原菌が長期間生存するため中生品種や早生品種で多発生する水田も見られます。特に、飼料米の「もちだわら」は非常に弱く、普通品種では晩生種の「にこまる」が弱いので注意が必要です。

「発生生態」

1. 生態

稲こうじ病は籾に発生し、籾が塊状に黒く肥大（病粒）します。病粒には、「厚壁胞子」という耐久性の高い胞子がたくさん含まれています。稲こうじ病粒を触ると手に黒い粉状のものが付きますが、これが厚壁胞子です。

2. 感染時期

出穂10日前頃から出穂直前までに感染しますが、穂ばらみ期（出穂6日前頃）に感染が急増します。

3. 発生助長要因

気象的には低温、多雨、寡日照が発生を助長します。昨年は、8月が著しい日照不足であったことから、近年にない多発生となりました。

前年に多発生した水田では伝染源である厚壁胞子が、多く残っていると考えられますので、本年も多発生しやすい条件になっています。



稲こうじ病

「防除対策」

稲こうじ病に対しては、薬剤での治療的な効果は期待できませんので、発生予防が重要です。

1. 耕種的防除

多肥条件で発生が助長されるといわれますので、適正な施肥管理を行ってください。日照不足や低

温、多雨が予想される場合は、多肥栽培を避けてください。

2. 薬剤防除

(1) 昨年稲こうじ病が多発生した水田では、必ず予防として薬剤防除をしましょう。

(2) 昨年多発生でなくても、発生が見られた水田では、主要な感染時期である穂ばらみ期に降雨が多いと予想される場合、薬剤散布をしましょう。

(3) 薬剤防除時期は、幼穂を確認して、適期（穂ばらみ期）を逃がさないことです。防除時期を逃がすと防除効果が低下するばかりでなく薬害の発生も懸念されますので注意が必要です。

使用薬剤は、各JA防除基準に基づいてください。

(4) 最新の防除方法

土壌改良資材の投入と薬剤防除の両方の組み合わせた方法が防除効果を高めます。

3. 土壌改良材

(1) 土壌改良資材の投入で、稲こうじ病菌が土壌中に生き残りにくい環境を構築し、その上で適期に薬剤防除を実施して防除効果を高めます。

(2) 土壌改良剤の散布

転炉スラグの施用 300 kg / 10 a（三年間は再散布不要）。資材はJAの指導に従ってください。

4. 収穫・調整の対策

収穫時に稲こうじ病被害籾を可能な限り混入させないよう取り除き、調整作業時には玄米の汚損を可能な限り取り防ぐ方法を行います。

(1) 収穫は、稲穂が十分に乾燥している状態で刈り取ります。

(2) 多発生圃場とそれ以外の圃場の籾は乾燥・調整を別々に行います。



籾に混入した病粒

(3) 調整時に肌ずれが発生すると玄米の汚損を助長することから、籾摺は乾燥後の籾温度が常温まで下がってから丁寧に行います。

この病害は、防除効果の高い方法はありません。その年の発生状況に応じた複数の対策を組み合わせる必要があります。

（生産振興開発課 コンサルタント 鈴木秀規）

「しずおかごはんが食べたい!」のご紹介

担当:食糧部 食糧課(TEL:054-284-9737)

静岡県産米麦流通連絡協議会(事務局:食糧部)は、テレビ番組「しずおかごはんが食べたい!」(テレビ静岡・全11回放送)に協賛し、県産米のPRを行っています。

令和4年度の第2回目(6月18日)の放送では、お笑い芸人のオードリー・春日俊彰さんが、静岡市清水区から「しみずの風こしひかり」を紹介しました。「しみずの風こしひかり」は生産管理を統一し、より安全を目指し独自の基準で管理、食味にこだわって栽培したお米で、ふっくらモチモチ食感で冷めてもおいしいお米です。番組では、しみずの風こしひかり生産者からビデオメッセージを紹介し県産米のPRを行いました。

次回の「しずおかごはんが食べたい!」は、熱海市からフォーリンラブ・バービーさんが紹介予定です。放送予定は7月16日(土)の夕方5時となりますので、ぜひご覧ください!



▲「しみずの風こしひかり」を紹介



▲「しみずの風こしひかり」を味わう春日さん

【営農ナビ】文字が大きく見やすくなってリニューアルしました!

あぐりんく静岡からのお知らせ

農産物安全分析センター

分析メニュー、申込書、分析フロー(手順)を掲載しています。分析の際はコチラから!

経済連肥薬通信

更新

経済連肥薬通信7月号
経済連コンサルタントによる技術情報

柑橘果樹情報

茶園からみかん園への転換事例や栽培暦、柑橘誌の紹介を掲載しています。

販売情報

東京、名古屋、大阪の青果・花卉の概況を掲載しています。

県内
JA限定

生産・事業推進に

役立つ情報が満載!!

●イントラから利用できます。

～他にも、農畜産物別の情報なども充実～

担当:生産資材部 生産振興開発課(TEL 054-284-9729)

職員紹介

JAや取引先の皆様に推進などおじゃまさせていただきます。
いただいている本会職員を紹介します。

趣味・特技

ランニングです。中、高と陸上部に所属していました。今は大学生活で落ちてしまった体力を戻し中です。好きな音楽を聴きながら楽しんでいます。

担当業務

酪農・生乳担当として、今は主に生乳代金の精算業務を行っています。少しずつですが、生乳を工場へ届けるための配乳業務も教わっています。大きな金額が動く仕事なので、念入りに確認しながら取り組んでいます。

コメント

まだまだわからないことだらけで、仕事に対しても酪農に関しても勉強の毎日です。これからも少しでも不明な点があれば質問・確認を怠らずに、自分の行動に責任持って取り組んでいきたいです。



畜産部 畜産課
いわざき はるか
岩崎 遥夏



建設部 一級建築士事務所
いちかわ あゆむ
市川 歩

趣味・特技

(趣味) 免許を取ってから車を運転することが好きになりました。友人と色々なところにお出かけをすることが好きです。
(特技) バレーボールです。小・中・高とバレーボールを続けてきました。ビーチバレーボールもやっていました。

担当業務

県下JAおよび組合員の建築設計を担当しています。毎日CAD(※)を使って図面を作成しています。
※CAD…設計図などを作成するパソコンのソフトウェア

コメント

入会して2か月が経ちました。まだわからないことが多く業務をこなすのが、精一杯ではありますが、楽しく仕事のできているのでこれからも頑張っていきたいと思います。



県下JAグループ統一企画 地域・組合員の皆様へ



2022 夏 JA-SS 笑顔満タン!

ありがとうキャンペーン

キャンペーン
実施期間

令和4年 **8/1** 月 ▶ **31** 水

応募締切日: 9月7日(水)
(当日到着分まで)

当選人数 合計 **330** 名様

抽選で素敵な賞品プレゼント!!

キャンペーン期間中に、静岡県下のJA-SSで3,000円分以上(税込)をご購入していただいたレシートを1口とし、ご応募いただくと、抽選で素敵な賞品が当たります。

A
コース

Nintendo Switch

Nintendo Switch Joy-Con
(L) ネオンブルー/(R) ネオンレッド



Nintendo Switchのロゴ・Nintendo Switchは任天堂の商標です。

B
コース

特選和牛 静岡そだち 焼肉用

400g



C
コース

国産 うなぎ長蒲焼

140g×2尾



Wチャンス!!

「QRコード決済」または「WEB応募」の方へ

Amazonギフト券 2,000円分



AmazonはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

スマートフォン
からのご応募は
コチラへ。



※写真はイメージです。 ※プレゼントは、景品表示法に基づき、実施致します。

担当：くらし支援部 総合エネルギー課 (TEL：054-284-9529)

